

事務事業名		高齢者外出支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 自立支援サービスの推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4831	一般	3	1	3	高齢者外出支援事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成8年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市高齢者外出支援事業実施要綱					
	実施方法		一部委託		事業分類		支援事業				
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		2-9				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
車いすを利用している高齢者及び一般の交通機関の利用が困難な高齢者が通院する際に、リフト付き福祉車両による送迎を行う。平成24年度から佐野市シルバー人材センターに委託して事業を実施している。			車いすを利用している高齢者及び一般の交通機関の利用が困難な高齢者が通院する際に、リフト付き福祉車両による送迎を行った。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			利用人数	人	86	83	90			
			利用回数	回	707	679	700			
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
60歳以上の車いす利用者又は65歳以上の介助なしでは歩行が困難で一般の交通機関を利用できない高齢者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			65歳以上高齢者数	人	31,140	32,923	34,706			
目的 ③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
通院の交通手段を確保し、健康を維持する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			要介護認定者数	人	5,805	5,978	6,281			
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
自立した在宅生活をしてもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			在宅福祉サービス利用者数	人	1,526	6,934	7,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	113	113	113					
	一般財源	千円	7,763	7,763	6,975					
	事業費計(A)	千円	7,876	7,876	7,088	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			事業委託料	7,876	事業委託料	7,876	事業委託料	7,088		
	人件費	人	1	1	1					
のべ業務時間	時間	50	50	50						
人件費計(B)	千円	195	197	197	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	8,071	8,073	7,285	0	0				

事務事業名	高齢者外出支援事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	-----------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	旧田沼町、旧葛生町で実施していた事業を新市が引き継いだ。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口、高齢化率とも年々伸びており、それに伴い要介護認定者も増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	身体的な理由で一般の交通手段を利用できない方にサービスを提供することで、健康を維持することにより高齢者の自立を促し、政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	独居や高齢者世帯が増加しており、要介護認定者も増加しているため、福祉車両によるサービス提供は必要である。シルバー人材センターに事業を委託している。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	医療機関にかかる車いす利用の高齢者は多く、また、民間事業者による福祉車両によるサービスは不十分であるため、特に中山間地は必要性が高く対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	車いす利用者を対象として、医療機関への送迎を行うための事業であり福祉車両2台で対応しているため、利用者は限られているが、成果は出ている。利用者増のためのPRをしているが、成果の向上余地はほとんどない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費の主なものは、運転手の人件費と燃料代であるが、運転手は勤務に係る時間制にし、コスト削減に努めている。そのほかの人件費についても、必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	家族等の介助を条件にしているため、介助者の負担が伴うものであり、受益者負担は適正であると考えられる。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
福祉車両3台を運行し対応してきたが、車両の老朽化により通常運行する車両を2台にして対応している。今後も車両の運行ができなくなった時点で、本事業を廃止し、別の事業への転換も図っていかなくてはならない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					